

2022年3月10日

各 位

会 社 名 三井海洋開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 金 森 健
(コード番号 6269 東証第1部)
問合せ先 経営企画部 (TEL. 03-5290-1240)

Eni 社メキシコ沖合 Area 1 鉱区向け「FPSO MIAMTE MV34」、 原油生産を開始

三井海洋開発株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:金森健)が、イタリアの大手石油会社である Eni S.p.A. (以下「Eni 社」)の 100%子会社である Eni Mexico S. de R.L. de C.V. (以下「Eni メキシコ社」)より受注し、建造を行っていた FPSO (Floating Production, Storage & Offloading system: 浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備)である「FPSO MIAMTE MV34」は、現地時間 2 月 23 日にメキシコ沖合で原油生産を開始しました。

本 FPSO は、Eni メキシコ社がオペレーターを務めるメキシコ沖合の Area 1 (エリア・ワン) 鉱区の開発プロジェクトに用いられます。

日量 9 万バレルの原油生産能力、日量 75 百万立方フィートのガス生産能力、日量 12 万バレルの水圧入能力、及び 70 万バレルの原油貯蔵能力を持つ本 FPSO は、係留装置から FPSO を切り離すことのできる Disconnectable Tower Yoke (ディスコネクタブル・タワー・ヨーク) と呼ばれる当社米国子会社 SOFEC 社製の係留装置で、水深約 32m の海上に係留されます。なお、Disconnectable Tower Yoke の実用化は、業界でも本 FPSO が初事例となります。

当社が設計から機器購入、建造、据付までの一括工事を請け負い、当社の関連会社である Area1 Mexico MV34 B.V. が保有する本 FPSO は、Eni メキシコ社に対する 15 年(その後 1 年毎×5 回の延長オプションあり)のチャーターサービス (リース、及び運転・保守点検等のオペレーション) に供されます。

本 FPSO は、当社が Eni 社から受注した初の FPSO です。当社は、幅広い海域の海洋油・ガス田開発プロジェクトを経験してきた数少ない浮体式生産設備専門会社として、更に顧客基盤を拡大し、エネルギーの安定供給に努め、広く社会に貢献してまいります。



FPSO MIAMTE MV34

三井海洋開発株式会社について

三井海洋開発 (MODEC) は、FPSO (Floating Production, Storage & Offloading system: 浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備) をはじめとする浮体式の海洋石油・ガス生産設備の設計・資材調達・建造・据付に加え、設備のリース、及び操業まで一貫して手掛け、顧客である石油会社に対し、石油・ガスの生産というトータルサービスを提供することができる日本で唯一、且つ世界屈指の企業です。これまでに合計 48 基の浮体式生産設備の設計・建造を行った実績を誇る当社は、業界におけるトップとしての地位を確立しつつあります。

<https://www.modec.com/jp>